

事業名	富士川クラフトパーク		
細事業名	都市公園管理費	財務コード	
担当部課室	県土整備 部	都市計画 課	都市公園 担当 (内線) 7470

事業の概要

実施期間	始期 H26 年度 ~ 終期 H30 年度		
実施主体	指定管理者(合同会社富士川・切り絵の森)		
事業の目的	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか
	地域住民や県内外からの来園者等	・緑豊かな自然の中で木々や花々とふれあうことができる。 ・芝生広場や遊具を安全に利用出来る。 ・災害時に避難することができる。 ・初心者でもカヌーを楽しむことができる。	・良質な緑地環境の保全 ・県民等の健康で生き生きとした生活 ・大地震時等の災害時の防災活動拠点としての機能確保 ・カヌー競技普及
事業の内容 主にH27年度	1.公園内の清掃、植栽管理、各種施設の保安・点検・巡視、イベントの企画、情報発信 2.エントランス棟の管理運営 3.大規模災害時の体制づくり 4.カヌー場の管理とカヌー競技の普及 1)カヌーの初心者教室(春期教室 4月、5月、6月、秋期教室 9月、10月、11月(各月2日間)(各回10人程度) 2)カヌーボートの競技 実践教室(4月から11月まで毎月1回開催)(各回5人程度) 運営事業イベント 5月 大人も子供もわんぱくまつり(約21,500人) 10月 パラ園ボランティア集会(約30人) 6月 梅もぎ体験まつり(約50人) 11月 峡南の秋まつり(収穫祭)(約1,000人) 8月 峡南の夏祭り(約3,500人) 12月 健康マラソン大会イン・クラフトパーク(約200人) 富士川・切り絵の森美術館 (4月~6月)「レース切り絵の世界~蒼山日菜と13人の仲間たち~」(6,806人) (7月~9月)「林 敬三 堀絵アート展~色を彫り込む立体アート~」(3,768人) (10月~12月)「小林さちこ ペーパーワーク展 ~やさしさに包まれたファンタジーワールド」(3,129人)		
根拠法令等	都市公園法、山梨県都市公園条例		

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と目標の実現度	26年度	27年度		28年度	29年度	事業目標の考え方	
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値		
活動指標	開園日数	365日	366日	366日	365日	365日	活動指標 目標設定の考え方 限られた予算・人員の中で実施可能なイベントの回数とした。 データの出典等 事業報告書、モニタリングシート
	イベント回数 (別紙1,2,3)	29回	29回	29回	29回	29回	
	活動指標達成率 (実績値/目標値)			%			
成果指標	公園利用者数	189,272人	190,000人	190,378人	195,000人	-	成果指標 目標設定の考え方 については、前年の実績を参考に設定した。については、公園利用者全てが満足することを目標とするため100%とした。 データの出典等 事業報告書、モニタリングシート
	公園の満足度	91.9%	100%	97.3%	100%	100%	
	成果指標達成率 (実績値/目標値)			%			
決算額又は予算額 (千円) うち一財額	107,380		109,392	107,320	105,828	105,828	成果指標によらない成果 大規模地震等の災害時には、広域的な防災活動拠点としての機能が発揮出来るよう対応マニュアルを作成し、非常事態に備えており、地域内の安心、安全に寄与している。 また、防災ヘリの発着所も整備されており、平成27年度にはドクターヘリ2回、山岳救助のための防災ヘリ4回の利用があり、緊急時の防災活動拠点としての機能が発揮できるようになっている。
所要時間(直接分)	2,920 時間		2,928 時間	2,920 時間	2,920 時間	2,920 時間	
所要時間(間接分)	- 時間		- 時間	- 時間	- 時間	- 時間	
所要時間計	2,920 時間		2,928 時間	2,920 時間	2,920 時間	2,920 時間	
人件費コスト単位:千円 (@2,044円×所要時間)	5,968		5,985	5,968	5,968	5,968	

これまでの事業の見直し・改善状況

(財)山梨県富士川地域地場産業振興センター解散に伴い、富士川ふるさと工芸館がH25年3月に閉館され、施設の一部である円筒館撤去後の跡地に、レストランや売店機能を有する休憩施設(エントランス棟)を整備した。

活動量と成果の判断(平成27年度の業績評価)

(1)事業は予定された活動量を上げているか(「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断)		
数値判定	活動量に係る一次評価	活動量に係る一次評価の考え方 数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること
H27年度活動指標の達成率		年中無休で営業しており、いつでも来園可能である。また、季節に応じたイベントを事業計画どおり適切に実施しており、予定どおりの活動量がある。
	b	

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上) b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満) c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満)
d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

(2)事業は意図した成果を上げているか(「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)		
数値判定	成果に係る一次評価	成果に係る一次評価の考え方 必ず記載すること
H27年度成果指標の達成率		来園者の掘り起こしをするため、新たなイベントを企画するなど利用促進を図っており、平成27年度の対前年度比は、公園利用者数では100.6%であり、公園の満足度でも105.9%となっており、それぞれ前年度比を上回っている。 また、本公園は、県の地域防災計画において防災活動拠点(警察・自衛隊・消防)に位置づけられており、防災ヘリの発着所の整備もされている。平成27年度にはドクターヘリ2回、山岳救助のための防災ヘリ4回の利用があり、緊急時における防災拠点としての機能を発揮している。
	b	

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上) b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満) c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満) d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部局評価結果)		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目
有	指定管理者スタッフ全員による取り組みとして、光熱水費の削減に努めるなどした結果、効率的に事業を執行している。 また、自主事業については、指定管理者の創意によるイベントを適切かつ計画的に実施したことから、公園利用者数の増加が図られている。 今後も、利用者のニーズを把握し、情報発信の強化や更なるサービスの向上(満足度の向上)を図り、利用者増加につなげていく必要がある。	b

・「以外の判断項目」の欄

a: 目的の達成 b: 新たな課題への対応 c: 対象の変化 d: ニーズの変化 e: 法律・制度の改正 f: 民間等実施 g: 市町村等へ移管 h: 外部委託
i: 経費削減 j: 類似事業と統合・連携 k: 所要時間の縮減 l: プロセスの改善 m: その他

二次評価(担当部局再評価結果) 行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価		
見直しの必要性	説 明	以外の判断項目
有	平成29年度末までに、施設毎の利用者の状況、ニーズ、維持管理費等を調査把握し、公園施設及び植栽管理のあり方について検討する。 また、検討結果を平成30年度の次期指定管理者の募集に反映させる。 なお、公園の規模見直しについては、関係法令や、周辺の土地利用の現状を考慮すると、困難であることから、今後、公園内のエリア毎に適切な管理水準を検討していきたい。	i, m

・「以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等 「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること
実施方法等の変更	平成29年度末までに、施設毎の利用者の状況、ニーズ、維持管理費等を調査把握し、公園施設及び植栽管理のあり方、公園内のエリア毎の適切な管理水準について検討する。 また、検討結果を平成30年度の次期指定管理者の募集に反映させる。

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止(施設については「譲渡」)」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること
・見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること

	課題と見直しの方向性
県の施設としての必要性	<p>(国、市町村または民間の類似施設の状況、業務(機能)の必要性、施設の必要性(当施設がないとできないか)、必置規制等を踏まえ県が設置する個別の理由はあるか等)</p> <p>昭和60年に策定された「山梨県大規模公園構想」では、市町村をまたぐ広域的な大規模公園の整備が計画され、自然や文化資産を守り育てることを目的に、全県公園化構想が提唱され、峡南圏域においては、峡南地域の伝統工芸の振興拠点・情報発信地・観光拠点として整備することが提案された。このように、複数の市町村をまたぐ圏域を対象とした公園であるため、県が維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>なお、本公園は、県の地域防災計画において、防災活動拠点(警察・自衛隊・消防)に位置づけられている。</p>
廃止・移譲・集約化・複合化等	<p>(廃止した場合の影響、市町村・民間等への移譲の検討、類似施設・近隣施設との集約化・複合化の可能性等)</p> <p>本公園は広域的な大規模公園(公共施設)であり、利用者数も多く、指定管理者が行っている富士川・切り絵の森美術館を目的として県内外の大勢の方が訪れるレジャー施設となっていることに加え、県の地域防災計画において、防災活動拠点(警察・自衛隊・消防)に位置づけられているため廃止することは困難である。</p> <p>また、複数の市町村をまたぐ圏域を対象とした公園であるため、市町村への移譲は不可能であるとともに、近隣には、国や市町村が設置した類似施設もないため、集約化・複合化も不可能である。</p>
管理方法	<p>(指定管理者制度の導入の可否、指定管理者制度導入の効果、業務委託・職員配置・利用料金は適正か等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成18年度から指定管理者制度を導入済み。 民間事業者のノウハウを広く活用することで公園利用者の増加が図られている。 施設利用者が増加傾向にあるので、利用料金は適正と考えられる。
利用状況	<p>(利用者の増減理由、利用者増に向けた取組、利用者が少ない施設の根本的な改善策、利用者の意見を取り入れているか等)</p> <p>近年の大型遊具(ふわふわドーム)やバラ園の整備により、公園利用者は年々増加傾向にある。</p> <p>また、カヌー場についても、地域の子供達を対象としたカヌー教室やカヌーボロの実践教室等の普及活動の成果により、利用者が漸増している。</p> <p>道の駅みのぶや、富士川・切り絵の森美術館への来訪者も公園を利用するなどの相乗効果がみられる。</p> <p>本公園は、県の地域防災計画において、防災活動拠点(警察・自衛隊・消防)に位置づけられており、平成27年度には、ドクターヘリ2回、山岳救助のための防災ヘリ4回の利用があった。</p>
効率性	<p>(収支の状況・利用者1人当たりの経費の状況は効率的か、業務内容の効率性・経費の効率性から見て、改善の余地はないか等)</p> <p>指定管理者スタッフ全員による取り組みとして、光熱水費の削減に努めるなどした結果、効率的に事業を執行している。</p> <p>また、自主事業については、指定管理者の創意によるイベントを適切かつ計画的に実施したことから、公園利用者数の増加が図られている。</p>
規模の適正性	<p>(施設の規模は業務内容に照らして適正か、未利用の部屋・施設はないか、施設更新時の減築の可能性等)</p> <p>本公園は、複数の市町村を対象とした広域公園であり、公園内に未利用施設もなく、当初計画された規模で維持管理されており、適正な規模と思われる。</p> <p>また、本公園は、県の地域防災計画において、防災活動拠点(警察・自衛隊・消防)に位置づけられており、災害発生時において、応援部隊の受入、物資の集積、運搬の拠点となり得る適正な規模である。</p> <p>なお、比較的用户の少ないサバイバルの森などには、身延町がしだれ桜を植樹する計画もあり、更なる公園の有効利用を進めている。</p>
社会環境の変化	<p>(当初目的は達成しているのではないが、事業量は適正か、業態ニーズの変化に対応しているか等)</p> <p>(財)山梨県富士川地域地場産業振興センター解散に伴い、富士川ふるさと工芸館がH25年3月に閉館され、施設の一部である円筒館撤去後の跡地に、レストランや売店機能を有する休憩施設(エントランス棟)を整備した。</p> <p>なお、今後、利用者のニーズを把握し、情報発信の強化や更なるサービスの向上(満足度の向上)を図り、利用者増加につなげていく。</p>
その他の課題	<p>(老朽化の状況、耐震化未実施施設の状況、改築の必要性等)</p> <p>平成元年の公園の供用開始から30年近くが経過し、施設の老朽化が進んでいる状態である。</p> <p>そこで、より効率的な施設の補修更新を行うため、平成26年に「山梨県都市公園長寿命化計画」を策定したが、今後、補修更新のための予算確保が課題である。</p>

例示の項目を十分に踏まえた記載とすること。

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成27年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県富士川クラフトパーク	所管課	県土整備部 都市計画課
所在地	山梨県南巨摩郡身延町下山1597	設置年月日 (改築年月日等)	平成元年5月2日
指定管理者	合同会社 富士川・切り絵の森		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	以下に掲げる都市公園としての機能を発揮すること ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮していくこと ・良好な緑地景観、環境を提供すること ・スポーツ(カヌー)の場を提供すること ・主催事業の実施を通じてカヌーに親しむ機会を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	○公園面積 52.8ha(うち指定管理面積52.7ha) ○施設の内容 ・エントランス棟(レストラン、売店等) ・カヌー場(14,000㎡) ・イベント広場(6,000㎡) ・フラワーメイズ(12,000㎡ 噴水、カスケード、花の迷路) ・日本庭園(19,000㎡ 悠久庵、書の庭園、富士の庭園) ・アプリコットファーム(21,000㎡ 移築民家、アンズ等) ・ピクニック広場(23,000㎡ ログハウス、芝生広場、木製器具) ・管理事務所(鉄筋コンクリート2階建、延床面積752㎡) ・その他(クラフト砦(木製遊具広場)、自然観察の森緑地、園路広場、クラフト山(眺望の山)、バーベキュー場、駐車場、テニス場)		
主な業務内容	① 公園施設及び設置器具等の維持保全 ② 有料施設の利用承認 ③ カヌーの振興業務 ④ 県が実施する大会等への協力		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	曾根丘陵公園、御勅使南公園
---------------------	---------------

3 利用状況

単位：人、%

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	156,241	183,937	182,945	
	有料施設利用者数	4,986	5,335	7,433	
	利用者数合計	161,227	189,272	190,378	
	目標値	175,000	170,000	190,000	195,000
	目標値設定の考え方及びその理由	前年度の実績値を上回ることを目標とする	前年度の実績値を上回ることを目標とする	前年度の実績値を上回ることを目標とする	前年度の実績値を上回ることを目標とする
	対25年度比	-	117.4%	118.1%	120.9%
利用率		442人/日	519人/日	520/日	534人/日

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成26年度	平成27年度 (計画値)	平成27年度 (実績値)	平成28年度 (計画値)
収入	施設利用料	1,559,480	1,132,000	2,247,380	1,400,000
	指定管理者委託料	103,423,347	105,828,000	105,828,000	105,417,000
	その他	427,517	157,000	662,981	503,000
	収入合計(A)	105,410,344	107,117,000	108,738,361	107,320,000
支出	人件費	29,356,818	33,091,000	27,690,933	30,825,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	78,022,717	74,026,000	81,701,327	76,495,000
	うち外部委託費(B)	56,815,477	53,461,000	57,747,671	56,770,000
	支出合計(C)	107,379,535	107,117,000	109,392,260	107,320,000
収支差額(A-C)		△ 1,969,191	0	△ 653,899	0
外部委託比率(B÷C)		52.9%	49.9%	52.8%	52.9%
利用者一人当たりの経費		546.4	557.0	555.9	540.6

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成27年4月～平成28年3月 実施方法:入園利用者へのアンケート 回答数:144人
-------	---

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
花・芝生・樹木の状態	74.3%	24.3%	0.7%	0.7%
遠路の歩きやすさ	60.4%	36.2%	2.8%	0.6%
トイレや休憩所などの清潔さ	56.3%	42.4%	0.7%	0.6%
遊具の充実度	64.6%	34.0%	0.0%	1.4%
園内の情報案内	41.7%	47.9%	9.7%	0.7%
園内の安全防犯	42.4%	55.6%	1.4%	0.6%
職員の対応	58.3%	40.3%	0.7%	0.7%
施設全般の満足度	60.4%	38.9%	0.7%	0.0%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・最高！あいらぶクラフト！ ・広くて子供が遊ぶにはとても良いと思います。(静岡市にはこの広さの公園はないです。) ・赤ちゃんと一緒に来たので清潔な授乳室があり良かったです。おむつ代エコーナーもあったり、子供連れには助かります。また、利用したいと思います。 ・いつ来てもきれいで気持ちが良いです。利用させていただいて有難いです。 ・無料でいろんな遊びが出来、子供たちも大満足です。 ・園内にごみなどが落ちていなくてとてもきれい。また来たくなりました。 ・HPで調べてきたのですが、広いので何処に何があるのか、解らなくなりました。不満ではありません。トイレが清潔で、花が活けて有ってとても気持ち良かったです。 ・カヌー場は、すごく楽しかった！指導者が良かった、また行きたい！ ・レストランがもう少し使い易ければ・・・と思います。
利用者の意見への対応	<p>・エントランス棟やバラ園の供用開始により、クラフトパークの魅力に対する評価は一気に高まっていることは公園利用者の反応等で実感できる。春の桜とチューリップアからバラの花、そして秋のコスモスまで季節を追うように楽しめる花々と併せてレストランや売店でも楽しめることが出来る大きな魅力となっていると思われる。勿論、多彩な遊具も子供たちにとっては大きな魅力であり、こうした園内すべての施設・設備について、より安全で魅力あるものにするよう日々努力していく。</p>

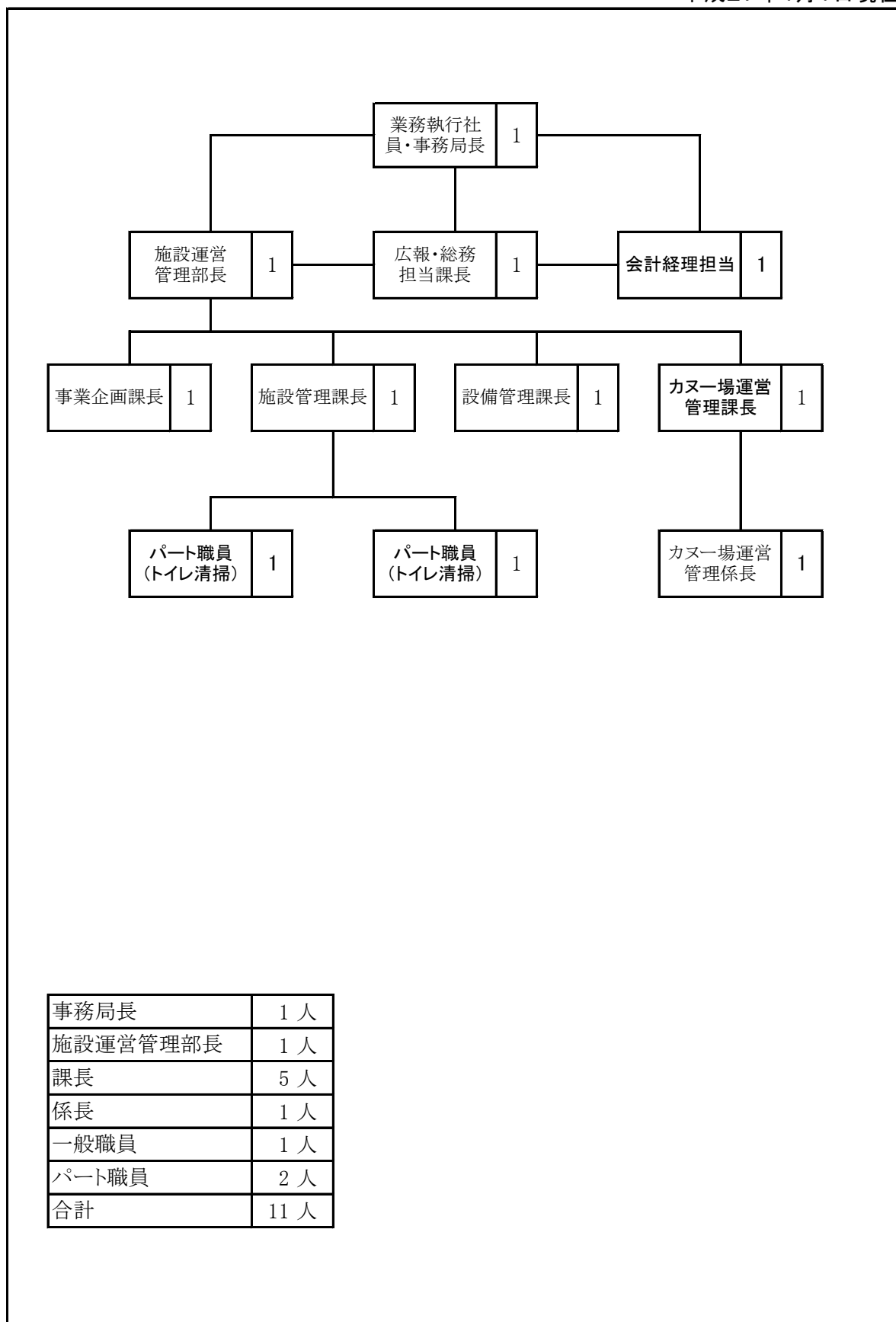
6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	3,000本のバラ園は、公園にとって大きな魅力の一つ。大花壇へのコスモスやチューリップの植え付けと併せて年間を通じてその管理を徹底した。さらには、広大な芝生の管理や樹木の適切な剪定業務など植栽管理委託業者と一体となって全力を尽くして来園者の快適性確保を最優先に取り組んだ。その結果、来園者からも高い評価を得ている。	大花壇のコスモスやチューリップに加え3,000本のバラ園は新たな魅力として利用者増に貢献しており、今後も適切に管理することが望まれる。
運営業務	来園者の安全確保と快適性の維持向上を最優先に、エントランス棟をはじめ、ふわふわドームやドッグラン施設など公園内のさまざまな施設・設備の運営を適切に行った。また、アプリコットファームの梅や落ち葉を活用し、梅もぎ体験や落ち葉プールなど来園者のための多くのイベントを開催し、公園の魅力創出に取り組んだ。	各種イベントが定着してきており、リピーターが多くいることは利用者の満足度が高いためと考えられる。また、地元ボランティアグループと協力してイベント等を実施することで、効率的な運営に努めている。
利用状況	園内には間欠型の大型噴水やふわふわドームなど子供たちが大喜びの遊具があり、さらにはカヌー場やドッグラン施設など特別な施設もある。こうした魅力施設と併せてレストラン・売店機能が付加されたことにより利用者の好感度は極めて高いものとなっている。バラ園の魅力とともに、その魅力は口コミで圏域内外に広く伝わり大きな人気となっている。「親切で丁寧」をモットーにした職員スタッフ一同の努力も利用者には好感を持っていただいている。	新設の遊具の設置やエントランス棟の整備効果等により、公園利用者が増加した。また、カヌー場の利用も着実にふえている。
収支状況	最少の経費で最大の効果を生むよう、スタッフ全員で経営の安定化に努めている。	おおむね業務計画書どおりの収支となっている。利用料金収入の増分を広報費に活用することで利用者増に努めている。
自主事業	「切り絵の森美術館」は、有料入館者数が年々増加するなど、既に全国的にも広く知られる峡南地域を代表する観光スポットとなっている。平成27年度には新たに3つの企画展を開催するとともに2013年に続く「第2回 国際切り絵トリエンナーレ2016 in 身延 ジャパン」の作品公募を始めるなど国際的な知名度を上げるための努力も行った。	切り絵の森美術館の運営により、県外からの利用者の増に貢献しており、クラフトパークの特色として定着している。
利用者満足度	全体的に、公園利用者の好感度は高く、満足度は高い。	各種イベントの実施や適切な管理運営により利用者からの満足度は高い。

<p>運営目標の達成状況</p>	<p>運営目標の指標 ①来園者数 目標値 190,000人 → 実績値 190,378人 ②来園者数のうち有料公園施設利用者数 目標値 6,000人 → 実績値 7,433人</p> <p>ふわふわドームや間欠型噴水など他の公園にはない特色ある遊具が新たに整備されるとともに平成26年度には公園の顔ともいえるエントランス棟も整備され、レストランや売店など来園者のニーズが極めて高かった機能も付加されるとともに、県下でも有数と言われる約3,000本のバラ園も開園するなど県内外からの来園者から高い評価をいただいている。こうしたことにより運営目標は達成できていると考える。</p>
<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>大花壇やバラ園を新たな魅力として活用したことや、エントランス棟の整備効果により公園の魅力を向上させ、利用者の増に努めている。自主事業の切り絵の森美術館についても、認知度が高くなっており、定期的に企画展を実施し利用者増に寄与している。各種施設をより一層有効に活用し、公園の魅力をさらに高めるように努めること。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>公園内に整備された多彩な施設・設備や遊具などについて、来園者が安全でかつ快適に利用できることを第一に考え、細心の注意をもって維持管理に努めます。</p> <p>さらに、公園が地域にとって重要な集客拠点ともなっていることから、公園に整備されたこうした施設(切り絵の森美術館を含む。)一つひとつに一層磨きをかけ、魅力を付加し、県内外からリピーターとして何度も訪れていただき、たくさんの富士川クラブパークファンが生まれるよう最大限努力します。</p>

7 管理体制(組織図)

平成27年4月1日現在



公園の設置理由

昭和60年に、県は各広域市町村圏毎に大規模公園を1箇所配置する全県的な配置計画（大規模公園整備構想）を策定し、計画的に整備を行うこととした。同時に、自然や文化資産を守り、育てることを目的に全県公園化構想を提唱した。

また、中央自動車道の開通や中部横断自動車道の計画等道路網が整備されつつあることに伴い、レクリエーション需要が増し、他県からの観光客の入り込み数が増大していた。

このような状況の中で、本県はもとより、首都圏の他、神奈川県、静岡県方面からの入り込み客を対象として、富士川流域の伝統的地場産業である工芸をテーマとし、身延山を中心とした仏教文化との関わり合いを持たせた、地域振興に寄与する地域住民参加型の当公園の整備に着手した。

公園の沿革

S60.3 「山梨県大規模公園整備構想」策定

峡南地域の伝統工芸の振興拠点・情報発信地、観光拠点として整備することが提案された。

S61.10 広域公園として都市計画決定（53.0ha）

S61～ 建設開始

H1.5 開園（一部供用開始）

H13.7 全面供用開始

H17.8 ふるさと工芸館と駐車場を「道の駅」として登録

H18.4 指定管理開始（H18～H20）（財）山梨県公園公社

H21.4 指定管理者更新（H21～H25）（合）富士川・切り絵の森

H22.3 「富士川・切り絵森美術館」オープン

H22～ 防災対策工事（～H26）

H23.5 （財）山梨県富士川地域地場産業振興センターの解散に伴い、富士川クラフトパーク内に設置されている富士川ふるさと工芸館がH25年3月に閉鎖されることとなり、施設の一部である円筒館撤去後の跡地に、公園の玄関施設としてレストランや売店機能を有する休憩施設（エントランス棟）を整備することとなった。

H25.1 富士川ふるさと工芸館の円筒館を撤去し、扇館は、観光部が財団から無償譲渡を受け、道の駅の機能を有する観光施設として運営することとなった。

H25.3 （財）山梨県富士川地域地場産業振興センター解散
富士川ふるさと工芸館閉館

H25.6 観光部による円筒館撤去、扇館改修

H26.1 エントランス棟・バラ園着工

H26.4 指定管理者更新（H26～H30）（合）富士川・切り絵の森

H26.7 道の駅みのぶ 富士川観光センターリニューアルオープン（扇館）

H27.3 エントランス棟オープン バラ園の整備（約130種、約3,000株）

H27.4 レストランオープン

公園の目的

良質な緑地環境の保全

地域住民への日常的なレクリエーション活動の場の提供

大地震等の災害時の防災拠点・避難地としての機能

カヌー競技の普及

目的達成に向けて実施したこと

良質な緑地環境の保全

一年を通して、大自然の中で、木々や花々とふれあうことが出来るよう、園内の植栽管理については外部委託により維持管理している。

- ・芝生：除草剤散布、芝刈り、目土掛け、施肥
- ・樹木：薬剤散布、剪定、刈り込み、枝打ち、伐採
- ・花壇：播種、球根植え付け
- ・園内の松食い虫による枯損木の除去

地域住民への日常的なレクリエーション活動の場の提供

ピクニック広場の芝生やログハウス、娯遊具広場やトリム広場の各種遊具、フラワーメイズの噴水やカスケード等、遊びや憩いの場を提供するとともに、これら施設が快適に利用できるよう安全性の確保のため、指定管理者の職員が毎日行う日常点検のほか、外部委託により年に一度の定期点検を実施している。

大地震等の災害時の防災活動拠点としての機能確保

本公園は、県の地域防災計画において、防災活動拠点（警察・自衛隊・消防）に位置づけられており、防災機能を発揮するため、緊急車両が出入りし易いよう出入口の整備、駐車場のバリアフリー化、ヘリの離発着場の整備、園内の橋梁の耐震化等の整備を行った。

カヌー競技の普及

カヌー競技の振興に支障を来さないよう、池の清掃を月に1度（利用期間中）実施するとともにし、藻が発生しないよう定期的に薬剤を投入するなど、環境の整備を図っている。

また、カヌー経験者を配置して、カヌー教室や初心者カヌーポロ教室等のカヌー指導を行えるようにした。

さらに、公園のホームページでカヌー教室等の情報を掲載したり、地元小中学校へリーフレットを配布するなどの広報活動のほか、山梨県カヌー協会や地域の小中学校と連携することで、カヌー競技の振興を図っている。

現状

・公園面積 52.8 ha

うち指定管理者管理面積 52.2 ha

（道の駅みのぶ「富士川観光センター」は除く）

・主要公園施設等

エントランス棟（レストラン・売店等）

バラ園（1,500 m²、約 130 種、約 3,000 株）

駐車場（第 1 駐車場：小型車 86 台（内身障者用）5 台）大型専用 11 台

第 2 駐車場：小型車 256 台

” ：テニスコート（4 面 4,300 m² 1 面 260 m²）

管理事務所（鉄筋コンクリート 2 階建、延床面積 752 m²）

クラフト山（ドックラン施設（2,800 m²））

アプリコットファーム（2.1 ha）（アズ、ウメ、クリ）

大花壇（3.3 ha）

フラワーメイズ（1.2 ha）（水路、噴水、巨大迷路 4 箇所（サウナ、キョウメイ））

イベント芝生広場（0.6ha）（ふわふわドーム（620 m²））

日本庭園（1.9ha）（悠休庵（休憩施設））

ピクニック広場（0.6ha）（ログハウス・野外テーブル・ベンチ）

砦遊具広場（0.7 ha）（大小のすべり台、複合遊具など）

トリム広場（0.5 ha）（芝生築山、遊具）

見晴らし広場（0.9 ha）（展望台）

カヌー場（1.4 ha）

サバイバルの森（13.8ha、森の吊り橋、バーベキュー場（円卓 10 基、仮各 8 個））

自然観察の森（17.5ha）

ほか

将来的なビジョン

平成 29 年度末に中部横断自動車道の増穂 IC 以南が全線供用開始される予定となっていることから、中央自動車道と東名高速道路が結ばれることとなり、静岡方面や長野方面からの集客の増加が見込まれるため、今後一層、峡南地域の観光拠点として注目される施設となる可能性がある。そのため、公園内にある道の駅みのぶ「富士川観光センター」や、指定管理者が自主事業で運営している「富士川・切り絵の森美術館」の充実を図りながら、来場者の増加に繋げていく。

なお、地元身延町が園内にしだれ桜を植樹して桜並木を作る計画があり、園内の既存の花々と合わせ、四季折々の草花を楽しめる公園として整備していきたい。

また、今後の少子高齢化社会にむけ、変化する公園利用者のニーズに対応しながら施設の充実を図っていく。

【参考】

設置管理根拠法令

・都市公園法

(都市公園の設置)

第二条の二 都市公園は、次条の規定によりその管理をすることとなる者が、当該都市公園の供用を開始するに当たり都市公園の区域その他政令で定める事項を公告することにより設置されるものとする。

・山梨県都市公園法条例

第10条 知事は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定により、知事が指定する法人その他の団体(以下「指定管理者」という。)に別表第5の上欄に掲げる都市公園の管理を行わせるものとする。

第11条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- 1 公園施設及び設備器具の維持保全に関する業務
- 2 有料公園施設の利用の承認に関する業務
- 3 別表第5の上欄に掲げる都市公園ごとに、それぞれ同表の下欄に定める業務
- 4 前3号に掲げるもののほか、知事が必要と認める業務

別表第5(抜粋)

都市公園の名称	業務の範囲
山梨県富士川クラフトパーク	カヌーの普及のための催しの実施に関する業務

平成27年度 運営業務イベント一覧表

開催月	名称	概要	参加人数	イベントが始まった年
4月				
5月	大人も子供もわんぱくまつり	・5月の連休(3日、4日、5日)3日間開催 ・初夏の公園、緑の木々や芝生を舞台にした家族連れをターゲットにした大規模なまつり。	21,500	H1
6月	梅もぎ体験まつり	・公園内のアプリコットファームに実る梅を、子供達を中心に家族そろって収穫体験する。	50	H23
7月				
8月	峡南の夏祭り	・富士川クラフトパーク内の樹木や芝生広場、さらには園内のいろいろな建物の壁面や屋根などをスクリーンに見立て、多彩な切り絵を投影する幻想的な夏まつり。 ・鯉沢法人会等の地域の幅広い方々の協力の下に、クラフトパークの夜を利用する唯一のまつりであり、既に地域内外の人々にとっては定着したまつりとなっている。	3,500	H21
9月				
10月	バラ園ボランティア集会	・3,000本のバラ園は峡南地域にとっても重要な魅力ポイント。 ・地域の一般の方々(バラ愛好家も含む)が参画して一緒に育て、管理する。 ・10月が初めての集会であり、管理技法の研修会も兼ねる。	30	H27
11月	峡南の秋まつり(収穫祭)	・クラフトパークには、多くの楓が公園の至る所に植栽されており、ポプラや桜、秋楡やメタセコイヤとともに晩秋の公園を彩り多くの来場者を楽しませている。 ・峡南地域の特産物等(枝豆(曙大豆)、ゆず、和紙、硯等)を展示販売するとともに、大道芸人やクラフトマンなどによるパフォーマンスを楽しみながら地域内外の人々が交流し、楽しんでいただけるようなまつりを開催。	1,000	H25
12月	健康マラソン大会 イン・クラフトパーク	・クラフトパークの特色ある園内の地形(アップダウン)を最大限活用する形で地域の老若男女が集い、健康的な汗を流すイベントを地元身延町と連携して開催する。	200	H24
1月				
2月				
3月				

平成27年度 カヌー場の管理とカヌー振興業務一覧表

イベント名	実施時期	概要	参加人数
カヌー場及びカヌー場会議室の維持管理	通 年	事業計画書に明記された「カヌー場管理業務マニュアル」に基づいて実施する。	-
カヌー操作の安全指導	会場期間中(4/1から11/30)	小中学生から高齢者まで、年齢、性別関係無くカヌーを楽しむことが出来るよう、カヌー場を訪れる方には乗じ要請に基づき指導を行う。	-
カヌー場監視業務	会場期間中(4/1から11/30)	事故防止のため、カヌー場においては常に指導員が監視を行う。	-
カヌーの初心者教室	春期教室 4月、5月、6月 (各月2日間) 秋期教室 9月、10月、11月 (各月2日間)	小中学生から高齢者まで、健康のためにカヌーを学びたいという方のために開催する。	各回10人程度
カヌーポロの競技 実践教室	4月から11月まで毎月1回開催	峡南地域をカヌー振興の拠点をするためにカヌーポロ競技の指導教室を月1ペースで行う。	各回5人程度

平成27年度 自主事業イベント一覧表

開催月	名称	概要
4月	富士川・切り絵の森美術館 企画展並びに常設館運営	・「レース切り絵の世界 ～蒼山日菜と13人の仲間たち～」 (平成27年4月4日～6月28日) ・期間中入館者数 6,806人
5月	富士川・切り絵の森美術館 企画展並びに常設館運営	「レース切り絵の世界 ～蒼山日菜と13人の仲間たち～」
6月	富士川・切り絵の森美術館 企画展並びに常設館運営	「レース切り絵の世界 ～蒼山日菜と13人の仲間たち～」
7月	富士川・切り絵の森美術館 企画展並びに常設館運営	・「林 敬三 彫紙アート展 ～色を彫り込む立体アート～」 (平成27年7月10日～9月27日) ・期間中入館者数 3,768
8月	富士川・切り絵の森美術館 企画展並びに常設館運営	「林 敬三 彫紙アート展 ～色を彫り込む立体アート～」
9月	富士川・切り絵の森美術館 企画展並びに常設館運営	「林 敬三 彫紙アート展 ～色を彫り込む立体アート～」
10月	富士川・切り絵の森美術館 企画展並びに常設館運営	・「小林さちこ ペーパーワーク展」 ～やさしさに包まれたファンタジーワールド～ (平成27年10月10日～12月20日) ・期間中入館者数 3,129人
11月	富士川・切り絵の森美術館 企画展並びに常設館運営	「小林さちこ ペーパーワーク展」 ～やさしさに包まれたファンタジーワールド～
12月	富士川・切り絵の森美術館 企画展並びに常設館運営	「小林さちこ ペーパーワーク展」 ～やさしさに包まれたファンタジーワールド～
1月		
2月		
3月		

施設利用率・稼働率

稼働率(有客日数 / 開場日数)

	公園全体	カヌー場
平成23年度	100%	55.0%
平成24年度	100%	58.5%
平成25年度	100%	56.7%
平成26年度	100%	61.2%
平成27年度	100%	62.7%

カヌー場利用率(カヌー場利用者数 / 公園利用者数)

	公園利用者数	カヌー場	利用率
平成18年度	228,300	2,532	1.11%
平成19年度	228,300	2,312	1.01%
平成20年度	215,430	2,857	1.33%
平成21年度	177,451	3,084	1.74%
平成22年度	211,747	4,106	1.94%
平成23年度	181,586	4,341	2.39%
平成24年度	171,043	4,494	2.63%
平成25年度	161,227	4,986	3.09%
平成26年度	189,957	5,335	2.81%
平成27年度	190,378	7,433	3.90%

平成27年度 月別

	公園利用者数
4月	24,611 人
5月	39,445 人
6月	10,606 人
7月	14,019 人
8月	18,548 人
9月	12,489 人
10月	18,979 人
11月	14,100 人
12月	6,739 人
1月	6,372 人
2月	5,866 人
3月	18,604 人
計	190,378 人

カヌー場利用者数

(1) 過去10年の利用者数

(単位:人・千円)

年度	区分					備考	稼働率
	一般 (人)	高校生 (人)	中学生以下 (人)	計 (人)	利用料金 (千円)		
平成18年度	673	56	1,803	2,532	692	山梨県体育協会管理	-
平成19年度	621	108	1,583	2,312	572	山梨県体育協会管理	-
平成20年度	787	122	1,958	2,857	839	山梨県体育協会管理	-
平成21年度	795	61	2,228	3,084	887	山梨県体育協会管理	-
平成22年度	1,216	38	2,852	4,106	1,172	(同)富士川・切り絵の森管理	-
平成23年度	1,205	52	3,084	4,341	1,256	(同)富士川・切り絵の森管理	115 / 209 = 55.0
平成24年度	1,411	20	3,063	4,494	1,367	(同)富士川・切り絵の森管理	121 / 207 = 58.5
平成25年度	1,691	49	3,246	4,986	1,458	(同)富士川・切り絵の森管理	115 / 203 = 56.7
平成26年度	1,880	85	3,370	5,335	1,559	(同)富士川・切り絵の森管理	128 / 209 = 61.2
平成27年度	2,513	149	4,771	7,433	2,247	(同)富士川・切り絵の森管理	131 / 209 = 62.7

(2) 平成27年度月別利用者数

(単位:人・千円)

月	区分					稼働率(有客日数 / 開場日数)
	一般 (人)	高校生 (人)	中学生以下 (人)	計 (人)	利用料金 (千円)	
4月	101	16	178	295	112	9 / 26 = 34.6
5月	632	14	1,259	1,905	603	20 / 27 = 74.1
6月	172	81	296	549	162	15 / 26 = 57.7
7月	217	10	595	822	261	19 / 26 = 73.1
8月	434	24	962	1,420	425	25 / 26 = 96.2
9月	641	3	813	1,457	412	14 / 25 = 56.0
10月	219	0	457	676	194	18 / 27 = 66.7
11月	97	1	211	309	78	11 / 26 = 42.3
12月	-	-	-	-	-	-
1月	-	-	-	-	-	-
2月	-	-	-	-	-	-
3月	-	-	-	-	-	-
計	2,513	149	4,771	7,433	2,247	131 / 209 = 62.7

ドックラン・テニス・バーベキュー利用者数

ドックラン利用者集計表				テニスコート施設利用状況集計表						
	26年度	27年度	対前年比 (%)		26年度		27年度		対前年比 (%)	
	人数	人数			申込件数	人数	申込件数	人数	申込件数	人数
4月	62	24		4月	0	0	3	14		
5月	37	47		5月	2	8	7	35		
6月	11	31		6月	3	12	8	27		
7月	10	16		7月	2	12	3	14		
8月	8	14		8月	7	31	6	23		
9月	18	55		9月	11	40	11	50		
10月	24	29		10月	2	7	7	22		
11月	22	23		11月	8	37	7	30		
12月	4	16		12月	6	19	3	11		
1月	9	18		1月	4	14	4	12		
2月	17	9		2月	6	14	1	3		
3月	10	25		3月	1	10	4	16		
	232	307	132%		52	204	64	257	123%	126%

バーベキュー施設利用状況集計表(11月～3月までクローズ)														
	22年度		23年度		24年度		25年度		26年度		27年度		対前年比 (%)	
	申込件数	人数	申込件数	人数	申込件数	人数	申込件数	人数	申込件数	人数	申込件数	人数	申込件数	人数
4月	22	197	24	253	33	514	21	232	15	267	14	197	93%	74%
5月	47	498	47	400	41	450	53	507	51	507	69	591	135%	117%
6月	13	125	17	196	16	193	14	187	13	149	17	167	131%	112%
7月	18	151	31	427	31	403	26	325	29	307	27	333	93%	108%
8月	36	435	37	393	41	463	60	608	59	573	62	730	105%	127%
9月	18	137	12	146	14	132	17	156	34	251	41	348	121%	139%
10月	19	157	1	23	14	131	18	156	10	138	27	230	270%	167%
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0%
	173	1700	169	1838	190	2286	209	2171	211	2192	257	2596	122%	118%

県支出の修繕費、備品購入費等一覧

(別紙1)

(単位:円)

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	
指定管理費	98,156,000	92,423,000	92,423,000	94,390,000	94,566,000	95,269,000	96,147,000	97,904,000	103,423,347	105,828,000	
県支出	施設修繕・改修費 (60 万円以上 / 件)	33,996,850	23,108,400	62,468,800	49,083,850	215,933,250	203,200,500	325,635,850	335,630,289	189,247,939	74,111,641
	備品修繕費 (60 万円以上 / 0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	備品購入費	57,999	84,000	189,000	1,942,500	0	183,750	37,590	72,240	4,976,840	0
	小計	34,054,849	23,192,400	62,657,800	51,026,350	215,933,250	203,384,250	325,673,440	335,702,529	194,224,779	74,111,641
	施設火災保険	26,082	26,082	17,249	17,249	12,131	11,945	11,945	6,686	6,686	65,479
	損害賠償(施設の瑕疵)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	34,080,931	23,218,482	62,675,049	51,043,599	215,945,381	203,396,195	325,685,385	335,709,215	194,231,465	74,177,120

指定管理者との基本協定書に基づき県が負担する事項(金額)について記載してください。
他に支出がある場合は、「その他()」に項目を追加してください(複数項目ある場合は行を追加してください)。